

モバイルシステム演習

Processing

- デジタルサーネージ -

株式会社GOCCO.
watanabe@gocco.co.jp

デジタルサイネージ

屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ネットワークに接続したディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するシステムを総称して「デジタルサイネージ」と呼ぶ。



テーマ

文理大学の食堂から連想するビジュアル

看板、メニュー、建物、ごはん、ティータイム、、、

制作条件

- 作品サイズは幅**1024ピクセル**・高さ**768ピクセル**
(iPadのポイントサイズ)。
- 動きのあるビジュアルとする。
(タップ操作で動く作品でも可)
- 各個人用の**webページにて、作品を公開**すること。
- 提出物はインターネットで公開するため、**ネット上の画像など、著作物を無断利用**することは**禁止**とする(フリー素材は可)。
- ソースコードのコピペではなく、「**あなたらしい表現**」になっていること。

提出

- webページのURLとソースコードが最終提出物
※ReportFolder / 2016_モバイルシステム演習 /
1 or 2限目 / 最終提出物

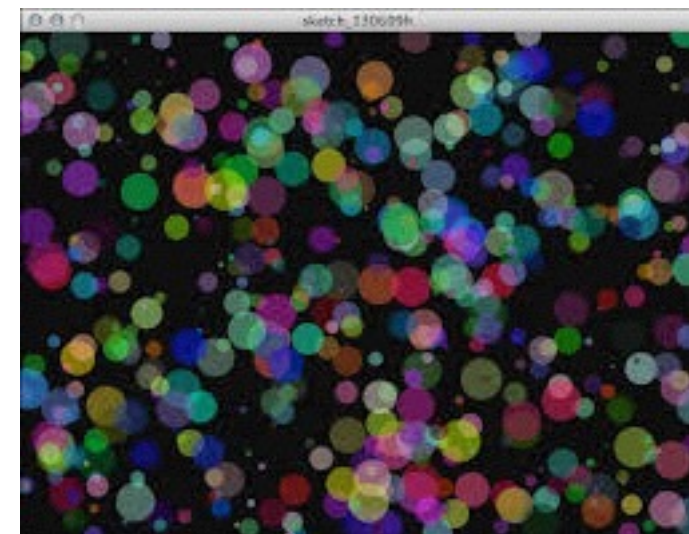
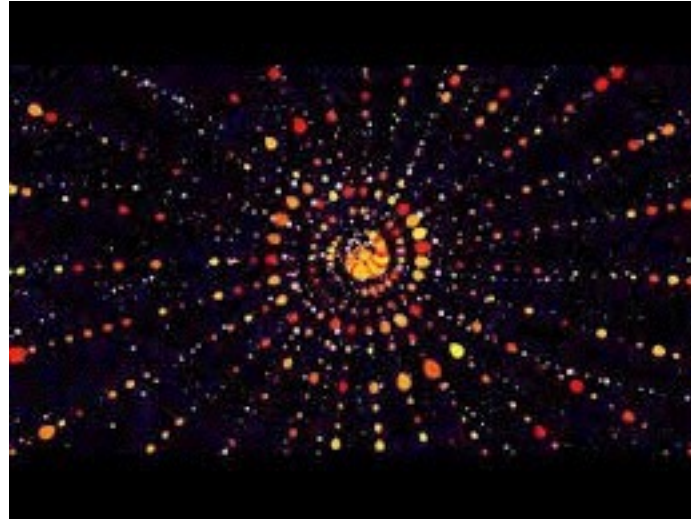
最終提出物の評価基準

- ビジュアルに独自性があるかどうかを評価。
- web上で想定した動き(設計当時と比べて)となっているかどうかを評価。

授業内容を振り返ってみよう

- シェイプ
- パターン描画
- テキスト表示
- 画像表示
- 画像処理
- タイル状の描画
- パーティクル
- マウスインタラクション

作品のイメージをスケッチする





設計する

背景を描画

食器を描画

食材を描画

パーティクルを描画

文字を描画

想定している形や動きのサンプルを集める



それぞれの形や動きを単体でスケッチ(プログラムする)



単体のスケッチをクラス化



メインルーチンでオブジェクトとして呼び出す

企画を提出



背景イメージ



時計を描画



針をエビフライにする